

第1回

横浜スマートハウス研究会

成長分野として注目されているスマートハウスは、エネルギーシステムをはじめ電池、センサー、外壁材など、あらゆる要素技術がつまっております。中小企業にとって参入の可能性が高い分野だと考えています。

この研究会では、スマートハウスビジネスに関する最新情報を提供するだけでなく、参加企業の皆様が議論、交流等を重ねながら、横浜市内に集積するIT・ものづくり企業の技術連携等による「横浜版スマートハウス」の実現を目指すことを目的としています。

■ 研究会発足の趣旨説明 (15:00~15:30)
横浜ものづくりコーディネーター 鮫島 正英 氏

■ 横浜市環境・エネルギー分野に関する施策について (15:30~15:50)
横浜市経済局 成長戦略推進部 新産業振興課

■ 基調講演「環境ビジネスの現状と展望」 (16:00~17:00)
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 矢野 昌彦 氏



講師紹介

矢野 昌彦 氏

三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)
マネジメントシステム部長兼プリンシパル

1984年 早稲田大学卒
ブラザー工業(株)入社
1992年 (株)東海総合研究所(現三菱UFJ
リサーチ&コンサルティング)入社
2012年 プリンシパル昇格
2005年~2011年 大阪大学特任教授

環境・エネルギーに配慮した製品・機器の開発やサービスのみでなく、スマートシティやスマートハウスなど、グリーンイノベーションも日々進化し、かつ多岐にわたっています。

今回の講演は「環境ビジネスの現状と展望」と題して、環境ビジネスの変遷・研究開発の成功事例や、スマートハウスビジネスなどの事例を通じて、成功要因の特徴や商品コンセプトの差異化などを分析し、新規参入のヒントを紹介します。

意見交換 (17:00~17:30)

- 「中小企業が取り組むスマートハウス関連市場とは」
1. ユーザーニーズの探し方
 2. テーマの選定
 3. 活用したい支援機関のサービス、中小企業支援策

交流会(17:30~18:30) 参加費に含まれております。

日時

平成 **25**年 **2**月 **15**日(金)
15:00~17:30
(交流会~18:30)

会場

横浜企業経営支援財団 大会議室
横浜市中区太田町2-23
横浜メディア・ビジネスセンター7階

参加費

市内企業 1,000円/1名
市外企業 2,000円/1名
(当日会場にて申し受けます)

市外企業の方のお申込みは、2月4日からとなります。

■ お問合せ先 ■

(公財)横浜企業経営支援財団 経営支援部技術支援課
TEL:045-225-3733 FAX:045-225-3738

<http://www.idec.or.jp>



★HPからのお申し込みも可能です★

■ 横浜スマートハウス研究会参加申込書 ■

氏名 _____

所属・役職名 _____

企業名 _____

事業内容 _____

所在地〒 _____

TEL _____ FAX _____

E-Mail _____